

新興国レポート

# 中国2020年4～6月期成長率プラス転換

## 生産や投資に対して消費や雇用の回復は遅れ気味

- ✓ 中国の2020年4～6月期の実質GDP（国内総生産）成長率は前年同期比3.2%増。2四半期ぶりにプラス成長に復帰。
- ✓ 中国政府は年末に向けて回復ペースが速まると見込む。生産や投資に比較して回復が遅れ気味となっている消費や雇用の動向が鍵を握るものとみられる。

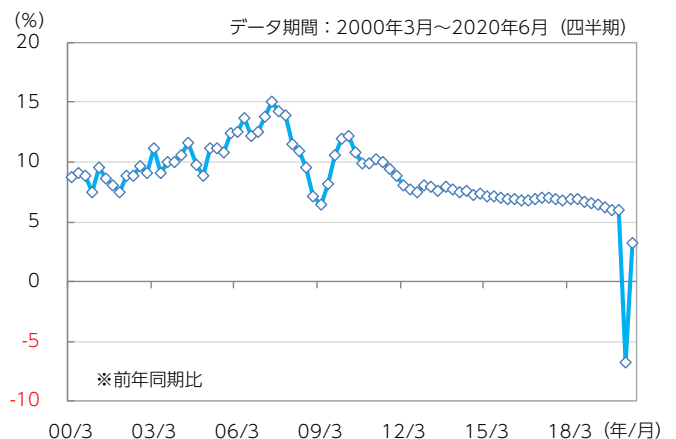
### (1) 2020年4～6月期成長率がプラス転換

- 中国国家統計局が7月16日に発表した2020年4～6月の実質GDP成長率は前年同期比3.2%増となり、2四半期ぶりにプラス成長に復帰しました。2020年1～3月期は同6.8%減と、四半期ベースで統計を遡れる1992年以降で初のマイナス成長となりましたが、経済活動の再開による生産や投資の回復が寄与し、急回復しました（図表1）。

### (2) 消費や雇用の回復は遅れ気味

- 16日は他の主要指標も同時に公表されました。1～6月期の工業生産は、前年同期比1.3%減となりました。自動車、工作機械、スマートフォン等の生産回復により、減少幅は1～3月期（同8.4%減）から縮小しました。1～6月期の工場やマンションの建設等を示す固定資産投資は同3.1%減となりました。5月末に全国人民代表大会（全人代、国会に相当）が終わると公共工事の執行が加速され、減少幅は1～3月期（同16.1%減）から縮小しました。固定資産投資の内、不動産開発投資は同1.9%増となり、1～3月期（同7.7%減）からプラスに転換しました。また、道路や鉄道等のインフラ投資は同2.7%減となりましたが、減少幅は1～3月期（同19.7%減）から大きく縮小しました。1～6月の小売売上高は同11.4%減となりました。減少幅は1～3月期（同19.0%減）から縮小しましたが、先行き不安から消費者の購買意欲が高まらず、生産や投資に比べて回復は遅れ気味となっています（図表2）。
- 改善傾向にあった雇用も、5月、6月と停滞気味となっています。中国都市部の新規雇用者数は、2020年2月に前年同月比55.7%減と大きく落ち込んだ後、4月には同7.4%減まで回復しました。しかし、その後は減少幅が再び拡大し、6月は同25.7%減となっています（図表3）。
- 中国経済は2四半期ぶりにプラス成長に復帰しましたが、生産や投資に比べて消費や雇用の回復は遅れ気味となっています。中国政府は年末に向け経済の回復ペースが加速すると見ているようですが、そのためには、雇用の改善が進み、消費者の先行き不安が後退する必要があるように思われます。

図表1：実質GDP成長率

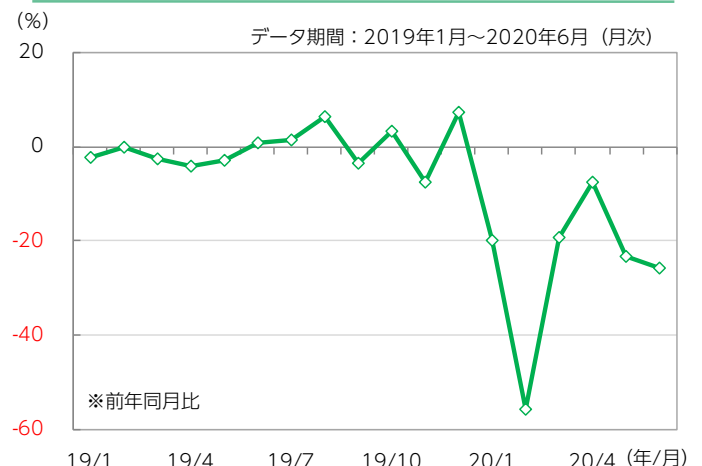


図表2：主要経済指標の伸び率

項目	2020年 1～3月① (%)	2020年 1～6月② (%)	変化幅 ②-① (ポイント)
工業生産	-8.4	-1.3	7.1
自動車	-44.6	-16.5	28.1
工作機械	-29.4	-7.7	21.7
スマートフォン	-15.0	-2.4	12.6
固定資産投資	-16.1	-3.1	13.0
不動産開発投資	-7.7	1.9	9.6
インフラ投資	-19.7	-2.7	17.0
小売売上高	-19.0	-11.4	7.6

※前年同期比

図表3：中国都市部の新規雇用者数増減率



## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>